



五輪期待の星 サーフィン 大原 洋人 選手 茂原税務署の広報大使に就任！

平成29年10月10日、茂原税務署において、千葉県長生郡一宮町出身のサーフィン日本代表「波乗りジャパン/NAMINORI JAPAN」の一員としてオリンピック出場とメダル獲得が期待されているプロサーファー、大原 洋人 選手が茂原税務署の広報大使となる就任式を執り行いました。

また、大原選手をモデルに起用して作成した、茂原税務署及び千葉県茂原県税事務所の電子申告PR用ポスターの発表も行われました。

このほか、国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」を利用して所得税確定申告書の作成を体験し、「最初は難しいと感じたが、やってみて少し分かった気がする。税についてもっと勉強して理解していきたいと思う。」と感想を発表。

茂原税務署長との対談では、得意の英語を披露して会場を盛り上げました。

大原選手は、今後、「税を考える週間」（11月11日～11月17日）や確定申告期における「確定申告書等作成コーナー」の利用普及などを広報する予定です。

- 主 催 茂原税務署（署長 青木 幸弘）
- 共 催 茂原県税事務所（所長 小高 俊幸）
- 後 援 茂原税務署管内 関係民間六団体

大原 洋人 選手



青木茂原税務署長から委嘱状を交付

1996年11月14日生まれ。
千葉県長生郡一宮町出身。
父親の影響から8歳でサーフィンを始め、2010年、13歳の時に日本サーフィン連盟の全日本選手権優勝とU16年間チャンピオン獲得を成し遂げて、アマチュアの頂点に立つ。
同年、日本プロサーフィン連盟公認プロの資格を得る。
2012年には全米アマチュアサーフィン連盟のカリフォルニア選手権で日本人として初優勝。2015年、カリフォルニア州ハンティンビーチで行われたWQSイベント、Vans US Open of Surfingで、日本人として初めて優勝トロフィーを掲げた。
地元一宮町で開催される2020年東京オリンピックへの出場、更にはメダル獲得の期待が高まっている。
今、一番旬なプロサーファー。



電子申告PR用ポスターの発表



「確定申告書等作成コーナー」の体験



青木茂原税務署長との対談